

## (5) 奈良県立高取国際高等学校の取組

### ア 本校の概要

本校は、高取・明日香地域の豊富な文化遺産に学び、多様な国際交流や外国語学習を積極的に取り入れ、広い視野と豊かな国際感覚を養うために、様々な教育活動の取組を進めている。実社会を生き抜く強い心と人を大切にすあたたかい心、そして夢に向かってひたむきに努力し、生涯学び続ける気概を併せ持った生徒の育成を目指し、教育活動を進めている。

### イ WWL事業連携校としての取組

(1) 世界遺産研究家 久保美智代様によるご講義 令和3年6月1日

ユネスコ・アジア文化センター、文化遺産保護協力事務所の久保美智代様に、世界遺産についてご講義頂いた。世界遺産登録を目指している飛鳥について学び、世界遺産の意義や遺産保護の大切さを学び、飛鳥・高取の発展のために自分に何ができるか、どのような工夫をすれば地域が活性化するか考える機会となった。



(2) 明日香村村長・森川裕一様による講演 令和3年9月21日

「明日香村の現状と課題」のテーマでご講演頂いた。高取国際高校（旧高取高校）と明日香村との強い絆・関係性、明日香・飛鳥の歴史、そして明日香村の現状と課題について説明して頂き、生徒や教員の高取・明日香村への理解をさらに高める良い機会となった。

高取町・明日香村とは、令和3年2月2日（火）、本校との相互連携を行うための調印式「高取町・明日香村と奈良県立高取国際高等学校との相互連携に関する協定書合同調印式」を執り行っており、更に連携を深めていきたい。



(3) 「WWLコンソーシアム構築支援事業」課題研究発表会 令和4年2月1日

本校からは4名が「明日香村の活性化へ」について発表を行った。放置された土地をキャンプ場として利用したり、飛鳥川の水流を利用した水力発電で得た電気を電気自動車に活用したりする案などを提案した。発表を準備する中で、他者とのコミュニケーション能力・パワーポイント作成能力、そして発表能力が身についたと思われる。

### ウ 今後の課題

現在は1年次に「探究なら」として、高取・明日香村の課題とその解決策を考える探究活動を行っているが、今後は2・3年次へと探究活動を繋げ、視野を世界に広げたり、自分の興味・関心があることを深く探究する活動を行いたい。その過程で、豊かな国際感覚、そして夢に向かって努力し、その中で様々な課題を解決する能力を伸ばさせることを目指す。